

平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 7 月 3 日

評価対象事業		評価者	こどもみらい課担当課長 永野英樹		
こども-06	重点事業	子ども会館・子どもの家整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	こどもみらい課
	まち・ひと・しごと		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	青少年課
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	子育て支援施設の整備	

1 事業の目的

2 平成28年度に実施した事業の概要

対象	市内に居住する乳幼児・小中学生等	西鎌倉小学校学童保育施設および今泉小学校学童保育施設については建設敷地を決定し、入札により賃貸借契約を締結した。2施設ともに平成29年度上半期に整備を完了予定。深沢小学校学童保育施設の建設に向けた隣地崖面及び建築予定敷地の地質調査および測量業務を実施した。関谷小学校学童保育施設を平成30年度を目標として学校敷地内に個別建物として建設するため、学校および教育委員会との協議調整を行った。旧図書館に耐震改修および整備工事を施し、「御成子ども会館・子どもの家」として整備することを協議した。大船第二子ども会館・子どもの家の解体を行った。
意図	子ども会館の整備を行い、遊びを通して相互の交流が図られ社会性が身につけられるよう充実を図るとともに、子どもの家の整備を行い、増加する学童保育の需要に対応するため。	
効果	心身ともに健やかな成長を図る。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度決算		28年度決算		データ区分	29年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等の	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯	176,466人	81,150世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	25,772人				事業の対象者数			
運営資源状況	決算値(千円)	27,534	7,888		当初予算(千円)	99,610		
	国県支出金				国県支出金			
	地方債				地方債	75,700		
	その他				その他			
	一般財源	27,534	7,888		一般財源	23,910		
	人員配置数	1.1	1.2		人員配置数	2.3		
	人件費(千円)	9,055	9,497		人件費(千円)	19,095		
事業費運営	総事業費(千円)	36,589	17,385		総事業費(千円)	118,705		
	市民1人当りの経費(円)	206	98		市民1人当りの経費(円)	673		
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	4. 市民生活に寄与するが、担い手として、国・県・民間等での実施も可能
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○. 負担導入済 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 ⇒ 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 平成28年度から2つの学童保育施設(西鎌倉および今泉)、平成29年度から3つの学童保育施設(深沢、関谷および御成)整備が開始されるため、予算規模は拡大するが、整備完了後は予算規模は縮小される見込みである。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	学童保育施設(子どもの家)の待機児童対策を喫緊の課題として捉えており、早期解決に向けて、積極的に施設整備を進めている。	

平成28年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	西鎌倉小学校学童保育施設(にしかまくら子どもの家)および今泉小学校学童保育施設(いわせ子どもの家)の学校敷地内への移設に係る学校施設への給排水設備等の敷設状況等を考慮した具体的な建設敷地の決定への課題の整理。	
課題解決のために行った平成28年度の取組	西鎌倉小学校学童保育施設および今泉小学校学童保育施設の建築に向け、諸条件を考慮した建築敷地の課題を考慮検討し、学校および教育委員会と協議を行い、建設敷地を決定し、入札により賃貸借契約を締結した。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	現在小学校の空き教室を利用している深沢小学校および関谷小学校の学童保育施設について、情緒支援学級の開設等に伴い、移設の必要が生じている。また、旧図書館に耐震改修および整備工事を施し、「御成子ども会館・子どもの家」として整備することが決定したため、平成28年度に管財課が策定した基本設計を引継ぎ、平成29年度に実施設計および建築工事を実施する。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	直営の学童保有数								
団体名	鎌倉市	逗子市	茅ヶ崎市	藤沢市	平塚市	大和市	厚木市		
他市実績	14	5	2	0	0	17	23		

比較事項									
団体名									
他市実績									

比較事項									
団体名									
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	学童の保有数は概ね小学校区毎に設置されており、学童保有数が少ない自治体は指定管理者制や委託などで運営している。
----------------------	---

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	子どもの家のニーズ量を確保する。					単位	人	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
平成27年3月に策定した「子ども・子育て支援事業計画」では学童保育(子どもの家)のニーズ量の見込みに対して、平成31年度まで確保することを目標としているため。	目標値	—	1,691	1,673	1,686	1,666	1,666			
	実績値	1,355	1,649	1,719						
	達成率		97.5%	102.7%						

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	学童保育のニーズ量を確保するため、積極的に施設整備を進めている。
-----------------------	----------------------------------